

NTT西日本との「ICT利活用による地域活性化等に関する連携協定」の期間を3年間延長します

平成30年7月24日から3年間の有効期間で締結したNTT西日本との「ICT利活用による地域活性化等に関する連携協定」について、引き続きICTを利活用し様々な課題解決に向け共同で取り組むことを目的に期間を延長します。

■延長期間

令和3年7月24日～令和6年7月23日（3年間）

■相手方

西日本電信電話㈱ 岐阜支店

■背景

平成30年7月に市所有の光ファイバケーブルをNTT西日本へ譲渡したことを機に、両者が連携してブロードバンドサービスとICT、AI、IoT技術を活用し、中津川市における様々な課題解決に共同で取り組み、地域の活性化や市民サービスの向上等を目指すことを目的に連携協定を締結。

■これまでの主な取組

- ・RPA、AI-OCRの導入
- ・中津川市の若手職員とNTT西日本岐阜支店の若手社員によるコミュニティ
- ・中津川駅前周辺Wi-Fi整備における研究・検討
- ・保育園業務のICT化における研究・検討

■これからの取組

これまで3年間取り組んできたことを今後も継続しながら、新たに

- ・まちづくりに向けた意見交換や取組に関すること
- ・自治体デジタルトランスフォーメーションの推進に関すること

の2つの項目を追加し、課題解決へ向け引き続き連携・協力し、取り組みを推進します。

お問い合わせ先

総務部 情報政策課 担当者：滝澤

電話：0573-66-1111（内線666）